

浜田港 港湾計画 一部変更

平成24年11月26日
交通政策審議会
第50回港湾分科会
資料2



長浜地区

福井地区

計画変更箇所

【位置図】

浜田港

撮影年月：平成23年7月

浜田港の現況

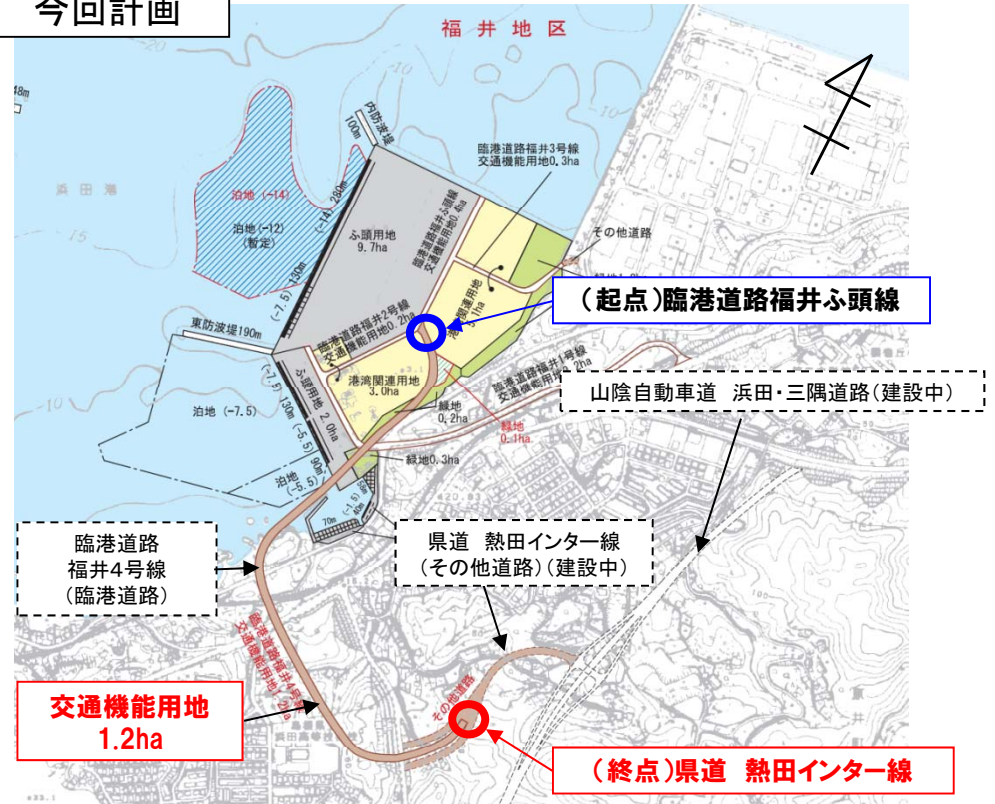


計画変更内容

既定計画 (H9改訂)



今回計画



港湾における交通の円滑化を図るとともに、港湾と高規格幹線道路との連結により背後地とのアクセスを強化するため、福井地区において臨港交通施設計画等の一部を変更する。

・ 臨港交通施設計画

[既定計画 (平成9年改訂)]

臨港道路福井4号線 起点 臨港道路福井ふ頭線
 終点 県道浜田美都線
 2車線

[今回計画]

臨港道路福井4号線 起点 臨港道路福井ふ頭線
 終点 県道熱田インター線
 2車線

・ 土地利用計画

[既定計画 (平成9年改訂)]

交通機能用地 3.9ha (内、臨港道路福井4号線 0.8ha)

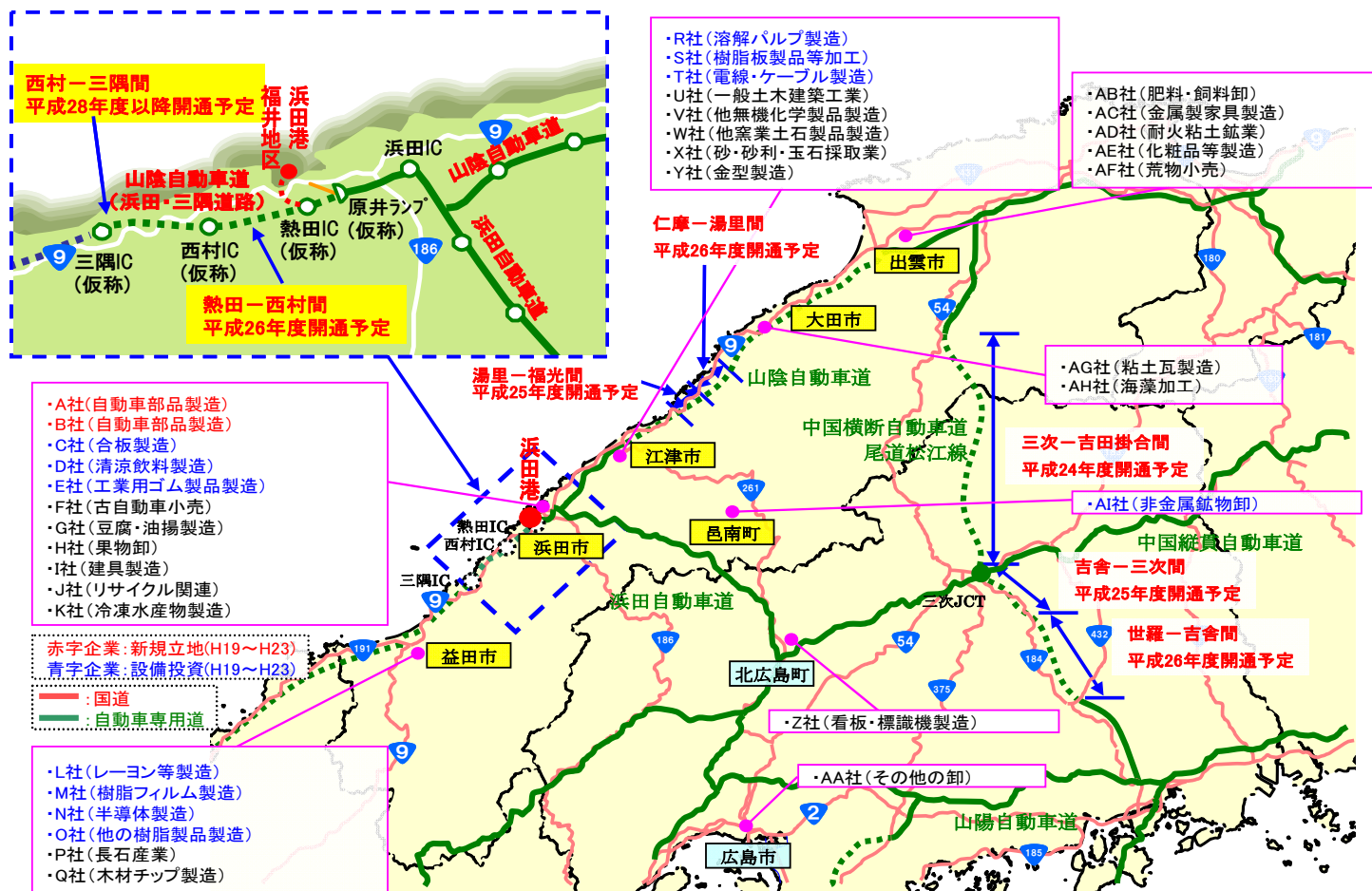
[今回計画]

交通機能用地 4.3ha (内、臨港道路福井4号線 1.2ha)

浜田港背後県の立地企業と道路ネットワーク

○浜田港背後圏

- ・島根県のほぼ全域及び広島県の一部企業。
- ・浜田港は、原材料の輸入、製品の輸出等で利用され、地域経済を支える港湾として機能。
- ・国内で唯一の溶解パルプを製造する製紙系企業や、合板、繊維、化成品等の製造業及び中古車等の取扱商社等が立地。
- ・日本海の対岸諸国の経済発展や、道路ネットワークの拡張等を背景に、企業の新規立地や設備投資が進められており、浜田港の貨物増加に起因し、港湾車両が増加する見込み。
- ・現在整備が進められている浜田・三隅道路は、平成26年度に熱田-西村間、平成28年度以降に西村-三隅間が開通予定。



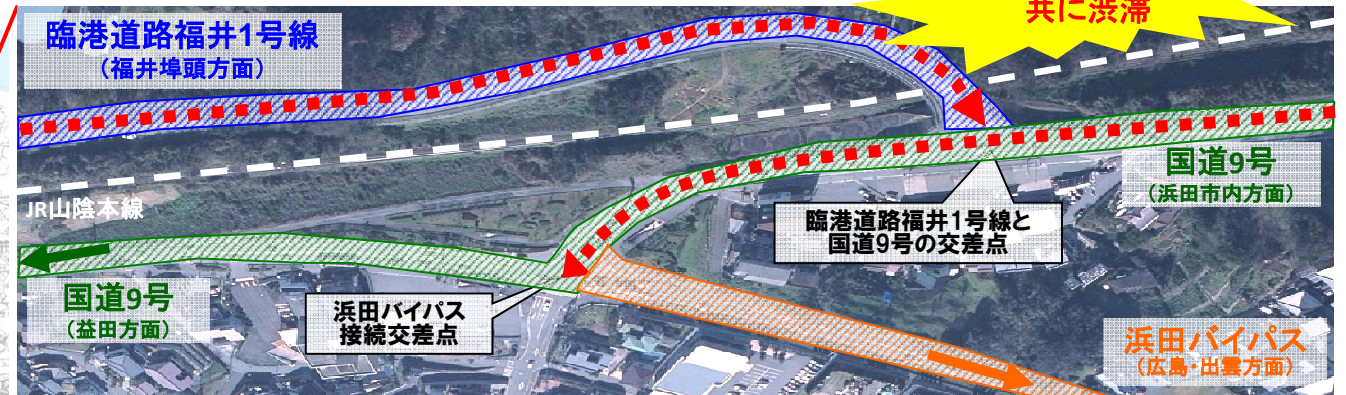
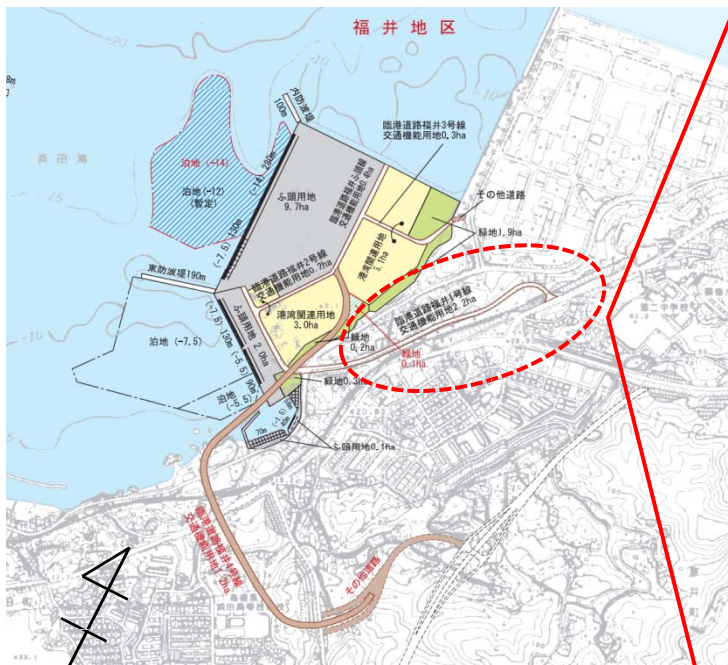
既設臨港道路と幹線道路接続部周辺における慢性的な渋滞の発生

○慢性的な渋滞の発生

- ・国道9号の渋滞に伴い既設の臨港道路福井1号線にも滞留が生じており、浜田港の利用促進におけるボトルネックとなっている。

○円滑な港湾物流に資するアクセス機能の強化

- ・高規格幹線道路へ直結する臨港道路福井4号線を整備し、浜田・三隅道路を利用する広域的な港湾車両と国道9号を利用する近隣への港湾車両を分離。
- ・輸送コスト削減、周辺地域全体の自動車交通の円滑化に貢献。



確認の視点

確認事項	国としての確認の視点
	基本方針※
効率的で安全性・信頼性が高い輸送体系の構築	港湾の開発、利用及び保全並びに開発保全航路の開発に関する基本方針 ・これらの多様な要請に対応して、港湾が社会から求められる機能を的確に発揮するため、港湾においては、我が国における産業の国際競争力の強化と国民生活の質の向上を支える、 <u>効率的で安全性・信頼性が高く環境負荷の小さい輸送体系を構築していく。</u>

※港湾の開発、利用及び保全並びに開発保全航路の開発に関する基本方針（平成23年9月15日施行）